

千年希望の丘サポーター主催の植樹会等記録

○森の防潮堤協会

地域住民の生命と財産を守る防潮堤づくりの活動を進めています。

防潮堤に植えるための広葉樹の苗木づくり活動を主に展開し、未来に希望の灯りを掲げるための活動です。

第1回千年希望の丘育樹祭 2014年9月28日 約500人

第2回千年希望の丘育樹祭 2015年6月20日 約500人 (岩沼市立玉浦中学校生徒、市職員参加)

第3回千年希望の丘育樹祭 2015年9月12日 ※大雨により中止

第4回千年希望の丘育樹祭 2016年7月 2日

第5回千年希望の丘育樹祭 2016年9月 3日

第6回千年希望の丘育樹祭 2017年9月17日

○朝日新聞社、(公財) 森林文化協会、(公社) 国土緑化推進機構

子どもたちが学校で育てた苗木を東日本大震災の被災地に植える「緑のバトン運動」は、緑の再生と被災地を思う心を育むことを目的に、2013年にスタートしました。

第1回「千年希望の丘」交流植樹会 平成26年6月29日 相野釜公園内平場緑地に2,500本(ヤマボウシ・ドングリ・ケヤキ等14種類)
ボランティア230人

第2回「千年希望の丘」交流植樹会 平成27年7月5日 相野釜公園内平場緑地に1,500本(ヤマボウシ・ヤブツバキ・ヤマザクラ等16種類)
ボランティア230人



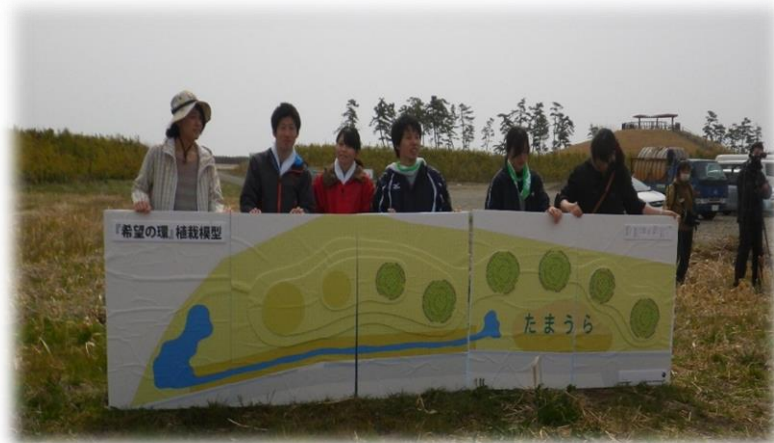
第3回「千年希望の丘」交流植樹会 平成28年7月2日 相野釜公園内平場緑地に1,100本（ヤマボウシ・ヤブツバキ・ヤマザクラ等16種類）
ボランティア230人



○公益財団法人ニッセイ緑の財団

宮城県内で採れたドングリから埼玉県・鳥取県の小学生が育てた苗木を被災した住民の皆さんが主体となって育てていこうとするものです。
多くの方が千年希望の丘を訪れ、住民の皆さんと交流できるような森を目指しています。

第1回千年希望の丘森づくり植樹祭 平成28年4月10日(日) ボランティア213人 相野釜エリア 2号丘北側



第2回千年希望の丘森づくり植樹祭

平成 29 年 6 月 4 日(日)

ボランティア 206 人 相野釜エリア 2 号丘北側



○宮城県農業高等学校

数年後に桜の名所となり復興の象徴となることを願い平成 27 年 3 月に岩沼市・公益財団法人日本花の会と協力し植えたサクラの育成に努めています。
サクラの生長促進のため、すぐ近くで発見された二野倉ナデシコ、ハマナデシコ（準絶滅危惧種）をサクラの周りに植えました。

千年希望の丘花いっぱい植栽会 平成 29 年 6 月 10 日(土) 千年希望の丘二野倉公園内桜広場 ボランティア 150 人 4,530 本

